

代表質問通告内容一覧（令和6年3月定例会）

No.1/4

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
新生クラブ  北島 守幸	1  健やかなひとづくり (1) 小長井地域の学校改革について 学校建設候補地の決定を受け、今後の「義務教育学校」への一連の推進をのぞむと共にモデル校実現への流れを注視する。次代を担う子ども達への思いを問う。
	2  地域特性を活かした農林水産業 (1) 林業の振興について ア 森林環境譲与税を生かした事業開始において、森林保全と経営管理及び担い手育成について問う イ 整備計画は何年を目途としているか ウ 経営という観点からの指針はあるか
	3  快適なまちづくり (1) 土地利用政策の検討について 「諫早市の新しい都市計画」の推進過程において、本年2月6日、「長崎県都市計画審議会での整備方針見直し承認」（2014年以来の見直し）とある。本市の方針が決定すれば次回以降の県の審議会への上程となるのかを問う。 (2) 生活基盤の整備促進について ア 令和6年度からの事業費増額は、実質増額（支援強化）となる額なのか問う イ 支所ごとの予算の考え方について問う (3) 幹線道路網の整備について 有明海沿岸道路において、近隣県・市・町と連携し世論の喚起を盛り上げたいが促進計画等の展望を問う

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項	
明政クラブ 並川 和則	1	<p>1 輝くひとづくり            (1) 健やかなひとづくり            「学校給食費の無償化」について            国の制度化前に、市独自の政策として実施するための新たな財源確保の方法について伺う</p>
	2	<p>2 魅力あるまちづくり            (1) 快適なまちづくり            ア 土地利用政策の検討について            本市の将来にふさわしい土地利用政策とは、市街化調整区域を廃止することで今までにない自由な発想で新しいまちづくりを再構想するという考えなのか。また今後の諫早市の発展ビジョンは明確であるかを伺う。            イ 諫早駅周辺整備事業            諫早駅周辺道路を整備し、駅への交通アクセスの更なる向上と快適で魅力ある街並の形成に、駅前商店街をどのように考えているか伺う</p>

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
公 明 党 津田 清	<p>1 輝くひとづくり</p> <p>(1) 健やかなひとづくりについて</p> <p>ア 「学校給食費の無償化」について、本年4月から市立小・中学校に通う児童・生徒の学校給食費を無償化にするとのことだが、無償化に至った経緯と必要性について、また、限られた予算の中で給食費無償化のメリットとデメリットについての考えを伺う</p> <p>イ 「発達支援の充実」について「家族等が学べる場」をすくすく広場のあるアエルウエスト1階に整備することになった経緯及び財源についての考えを伺う</p>
	<p>2 活力あるしごとづくり</p> <p>(1) 地域特性を活かした農林水産業について、「農業経営収入保険」加入促進に係る支援、農業基盤整備事業の推進を図るとのことだが、それぞれ具体的な今後の取組について伺う</p> <p>(2) 「林業の振興」について、林業の担い手育成確保に向けた支援などを行い、林業の労働力の安定確保を図るとのことだが、具体的な支援の考えについて伺う</p> <p>(3) 「産業団地の整備と企業誘致の推進」について、新たな産業団地の整備を進めるとともに、本市の産業振興と新たな雇用創出を図るとのことだが、具体的な計画について伺う</p> <p>(4) 本年夏開催の全国高等学校総合体育大会のローイング競技開催に合わせ公認コースの認定を取得し、大会を通じた本明川下流域の魅力発信による大会・合宿誘致に取り組むとのことであるが、具体的な計画について伺う。また、スポーツコミッション設立やフルマラソン開催に向けた調査・研究を行うとの考えだが、具体的な開催時期と取組について伺う。</p>
	<p>3 魅力あるまちづくり</p> <p>島原道路など地域幹線道路網及び幹線市道の整備について、優先順位と最重要課題となる交通渋滞緩和策について伺う</p>

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
日本共産党 西田 京子	<p>1 市政運営についての所信</p> <p>(1) 子育て支援の充実 ア 高校生世代の医療費助成の現物給付化の考えはないか問う イ 支援が必要な児童生徒もいると思うが、支援の現状と課題、対応策について問う</p> <p>(2) 快適で安全な住環境の整備 高齢化、核家族化が進み特に1人暮らしの高齢者も増えている。大型商業施設建設等進むなか、近くにあった商店が無くなり毎日の買い物に困っているいわゆる「買い物難民」について、高齢者が快適に暮らせるように今後の対策は何か考えられているのか問う。</p>
	<p>2 輝く人づくり</p> <p>(1) 学校給食費の無償化 本年4月から、小・中学校の給食費無償化に取り組むということで大歓迎するものであるが、食材についてこれまで以上に地産地消の推進を求めるが、考えを伺う</p> <p>(2) 発達支援の充実 支援を必要とする子どもたちが増加傾向にあると聞いている。早期発見につながる専門医による5歳児検診について見解を求める。</p>
	<p>3 魅力あるまちづくり</p> <p>(1) 防災・減災対策の推進 事前防災の観点から事業を計画的に推進するとあるが、具体的にどのようなことをするのか問う</p> <p>(2) 地域福祉の推進 ア 障がい者への医療費助成制度の現物給付化について見解を問う イ 「健康いさはや21」に基づく高齢者対策は、「元気いっぱい輝き・生きるまちいさはやの実現」を目指すとなっている。健康を支え守るための社会環境の整備は最重要課題である。環境省の調査では、全国的にごみ出し支援が広がっているが、高齢者対策の一つとして、ごみ出し支援について考えを問う。</p> <p>(3) 2050年ゼロカーボンシティの実現 省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入が謳われているが、これまでの取組と成果について問う。また、今後の取組について具体的に市民にわかりやすく呼びかける必要があると思うが見解を問う。</p>